

杏林大学 2026 年度入学試験
受験上および修学上の配慮申請書

記入日：20XX 年 11 月 11 日

フリガナ	キョウリン タロウ	出身学校	東京都立 ABC 高等学校
氏名	杏林 太郎		
障害等の種類と 症状や状態	(例) 感音性難聴 人の話し声を聞き取りづらい。		
日常生活の現状 (出身学校での 配慮状況含む)	(例) ・補聴器を使用している。 ・高校では、最前列、教卓前の座席に座っていた。 ・〇〇…		
希望する 受験上の配慮	(例) ・補聴器の装用 (試験時間中の付け外し) ・補聴器の予備電池の持参使用 ・最前列、教卓前の座席を指定 ・面接試験時、大きな声で質疑をおこなう ・〇〇… ※配慮事項の例を参考にしてください		
希望する 修学上の配慮	(例) ・補聴器の装用 ・最前列、教卓前の座席を指定 ・〇〇…		
備考	※その他、伝達事項等ありましたら、ご記入ください。		

杏林大学 配慮事項の例

主な配慮事項

配慮の種別	主な配慮事項
解答方法や試験時間に関する配慮	点字解答（試験時間を 1.5 倍に延長）
	文字解答（試験時間を 1.3 倍に延長 又は 延長なし）
	チェック解答（試験時間を 1.3 倍に延長 又は 延長なし）
	代筆解答（試験時間を 1.3 倍（科目によっては 1.5 倍）に延長又は 延長なし）
	上記のほか、マークシート解答においても試験時間を 1.3 倍に延長する場合があります。
試験室や座席に関する配慮	1 階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験 洋式トイレ又は障害者用トイレ（バリアフリートイレ）に近い試験室で受験
	窓側の明るい座席を指定、座席を前列に指定、座席を試験室の出入口に近いところに指定
	別室の設定 個室の設定（試験室に受験者 1 名） ※申請書類を確認し、大学が必要と判断した場合には個室とします。
持参して使用するものに関する配慮	拡大鏡等の持参使用（拡大読書器を含む。）
	照明器具の持参使用
	補聴器又は人工内耳の装用（コードを含む。）
	特製机・椅子の持参使用
	車椅子の持参使用
	杖の持参使用
その他の配慮	拡大文字問題冊子（14 ポイント・22 ポイント）の配付
	照明器具の試験場側での準備
	注意事項等の文書による伝達
	試験場への乗用車での入構
	試験室入口までの付添者の同伴
	介助者の配置 特製机・椅子の試験場側での準備

その他の配慮事項

「試験室の設備」や「座席位置」に関する配慮事項

座席の位置を指定	<ul style="list-style-type: none"> 座席を試験室の隅に指定 座席を試験室の端に指定 座席を窓から離れたところに指定 座席を通路側に指定 座席を廊下側に指定 座席を試験室の出入口から離れたところに指定 座席を前から2~3列目に指定
カーテンを閉めて受験	
室温調節が可能な試験室で受験	
照明の調節が可能な試験室で受験	
発作時に休養室又は医務室を利用	
座席を空調から離れたところに指定	
座席を直射日光の当たらないところに指定	
座席を照明の真下以外に指定	
座席を周囲の受験生と間隔を空けて指定（約0m）	
座席を監督者の近くに指定	
車椅子で移動可能な試験室・座席を指定	
座席近くに車椅子を置く場所を確保	

「試験時間中の動作」に関する配慮事項

試験時間中の薬の塗布（薬の机上常備）
試験時間中の水分補給（水分の机上常備）
試験時間中の補食（補食物の机上常備） ※飴やブドウ糖なども含まれます。
試験時間中の薬の服用（薬・水の机上常備）
試験時間中の自己マッサージ
試験時間中の姿勢変更
試験時間中のストレッチ
床に座っての受験
立位での受験
臥位（横になった状態）での受験
試験時間中に座位と起立位を繰り返すこと
試験時間中に座位と臥位を繰り返すこと
壁にもたれた状態での受験
試験時間中のインスリンポンプの操作
車椅子に座っての受験
試験時間中の補聴器の付け外し

杏林大学 配慮事項の例

「持参使用するもの」に関する配慮事項
電源の使用（電源コードのある機器を持参使用するため）
書見台の持参使用
置時計の持参使用
拡大読書器の持参使用
読書補助具の持参使用
定規の持参使用（読書補助具としてのみ使用可能です）
書字補助具の持参使用
ホワイトボードの持参使用
遮光眼鏡の持参使用
色シートの持参使用
下敷き（透明）の持参使用
付箋・シール等の持参使用
音声時計の持参使用
触読用時計の持参使用
耳栓の持参使用
デジタル耳栓の持参使用（通信機能を有するものは使用できません）
イヤーマフの持参使用
補聴器・人工内耳の予備電池の持参使用
補装具の装用
マットの持参使用
足置き台の持参使用
クリップの持参使用
クリップボードの持参使用
滑り止めシートの持参使用
帽子の着用
帽子を着用した状態の写真を受験票・写真票に使用
インスリン注射器・インスリンペンの持参使用
血糖測定器の持参使用
インスリンポンプの装用
エビベン®の持参使用
吸引器の持参使用
吸入器の持参使用
酸素ポンプの持参使用
人工呼吸器の持参使用
点滴の持参使用
輸液ポンプの持参使用
延長コードの持参使用
扇風機の持参使用
エチケット袋の持参使用
ゴミ袋の持参使用

「試験時間中に監督者等へ求める対応等」に関する配慮事項
監督者等と近すぎない距離を保つ
消しゴムで消す際の補助
試験室内の誘導
試験場内の誘導
眠った場合に監督者等が起こすこと
問題冊子をめくる補助
筆談による対応
監督者等が背後に立たない
試験時間中に監督者が受験者の求めに応じて残り時間を知らせること

受験上の配慮を申請せずに使用できるもの

「試験室の設備」や「座席位置」に関する配慮事項
(1) サポーター・テーピング・包帯・湿布・ギブス・眼帯・コルセット ※ 試験時間中に着脱する場合は、監督者に申し出て許可を得てください。
(2) 座布団・クッション・タオル・ひざ掛け・手袋（多汗症用を含む。） ※ 試験開始前に監督者が確認する可能性があります。 ※ 英文字や地図等がプリントされているものは使用しないでください。